

社員の健康増進への取り組みに対する考え方

トップメッセージ

社員の「健康」の大切さ

みずほ では、「人事の基本ポリシー」を2016年6月に定め、「人事運営の抜本的改革」の重点戦略を通じて、みずほ の人事の目指す姿である『全ての社員が絶えず成長し能力を最大限発揮して長く活躍すること』を実現し、持続的な社員エンゲージメントの向上を目指しています。

その実現のためには、国内外全ての社員が心身ともに「健康」であることが必要不可欠であり、会社が責任をもって社員一人ひとりの「健康保持・増進」を図ることが、みずほ の持続的成長に繋がると考えております。

「健康増進」への取り組み

みずほ グループでは、社員の「健康保持・増進」のため、様々な取り組みを行っています。例えば、健康意識を醸成し、生活習慣の改善につなげるため、社員向けの健康関連セミナー・情報発信（禁煙やがん、メンタルヘルスなど）や、歩数に応じて貯まったポイントをインセンティブとして社員に還元する仕組み等を用意しています。また、病気の早期発見・早期治療を目的とした、定期健康診断メニューの充実や、費用補助を拡充するなどの仕組みを整えています（2018年度定期健康診断99%、二次検査（精密検査）受診率86%）。

加えて、生産性高く健康に働くことができる職場の実現に向けて、過重労働の排除に向けた取り組みにも注力しています。

みずほ は、社員のヘルスリテラシーに合わせた多彩な取り組みが評価され、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に2年連続（2018年度・2019年度）で選ばれました。

引き続き、年齢に関係なく、全ての社員が100%能力を発揮して長く活躍できるよう、働きやすい就業環境づくりに向けた、柔軟かつ多様な働き方の推進と、生活習慣病対策・メンタルヘルス対策・がんの早期発見など、社員一人ひとりの「健康保持・増進」を積極的に取り組み、社員一人ひとりのパフォーマンス向上と組織の生産性向上、そして職場の健康風土醸成を図ってまいります。



株式会社みずほフィナンシャルグループ
取締役兼執行役常務 人事グループ長
江原 弘晃

社員の健康増進に関わる取組み体制

みずほ では、社員の健康増進に関わる業務を担当する「健康推進デスク」を配置しています。「健康推進デスク」では、常勤の産業医や、みずほ グループ社員が加入するみずほ健康保険組合と連携し、社員の健康課題の洗い出し、健康増進のための施策の立案・実行に取り組んでいます。

社員の健康増進を、経営計画の取組みの1つとして「社員の健康推進と健全な就業環境作り」を掲げ、コミットし、様々な会議体の中で報告する体制を整えています。2 ヶ月に一度開催する「健康管理企画会議」や、毎月開催する「メンタルヘルス・ストレスチェックPT」会議等を通じ、社員の労務・安全衛生管理状況等を共有しながら、社員の健康増進、コラボヘルスの推進に取り組んでいます。

個別施策について

(1) 各種健診・人間ドック及び再検査・精密検査の費用補助

みずほ健康保険組合と連携し、女性特有のがんや人間ドック受診者に対する費用補助等を実施しています。また、定期健診の結果、再検査・精密検査が必要と診断された社員については、確実に検査が受けられるよう、管理者への受診配慮の徹底化とあわせ、就業時間内での検査時間の確保および検査費用の補助等の仕組みを設けています。

(2) 健康インセンティブの導入

みずほ健康保険組合では、2018年度より、「「歩こう」宣言！」と称し、個人の歩いた歩数に応じてポイントが貯まり、一定のポイントを保有する社員にはポイントを付与するプログラムを導入しています。あわせて、この「「歩こう」宣言！」とも連携する形で、社員の運動を促す社内イベント（部署対抗で歩数を競うイベントやフットサルなど）を実施、社内の部活動へのサポートなども含め、楽しく運動習慣を身につけられる仕組みづくりに取り組んでいます。

(3) 健康関連セミナーの実施

社員の健康意識の醸成に向けて、外部業者や産業医と連携し、「禁煙セミナー」や「乳がんセミナー」等を社員向けに開催しています。

(4) 社員の健康に対する投資対効果の測定

アブセンティーズムとあわせ、2018年度からはプレゼンティーズムによる人的資源の損失にも着目、組織単位の見える化と対策を図っています。

各取り組みの受診率と社員の健康指標

		2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度
定期健康診断受診率		99.4%	99.4%	99.3%	99.8%	99.7%
定期健康診断有所見率		33.4%	34.4%	34.5%	31.0%	32.6%
精密検査受診率		64.3%	64.7%	63.5%	82.1%	86.4%
特定保健指導実施率		18.6%	16.0%	27.4%	42.7%	58.7%
肥満者率		17.5%	16.7%	16.9%	17.2%	17.2%
喫煙率（男性）		27.7%	27.4%	26.9%	26.7%	25.9%
喫煙率（女性）		5.4%	5.0%	4.6%	4.3%	4.1%
運動習慣者比率		39.3%	38.8%	38.9%	38.6%	38.5%
ストレッチ実施率		80.5%	82.1%	93.9%	95.3%	95.2%
メンタル疾患不出勤者率		0.74%	0.78%	0.86%	1.03%	1.23%
アブセンティズム	非常に良好	-	-	-	-	9.0%
	良好	-	-	-	-	41.5%
	平均的	-	-	-	-	33.3%
	低下	-	-	-	-	10.9%
	非常に低下	-	-	-	-	5.3%

集計対象：みずほフィナンシャルグループ、みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ情報総研、みずほ証券（・・・～はみずほ証券を除く）

は WHO-HPQ (World Health Organization Health and Work Performance Questionnaire) の日本語版を参考に調査

健康に対する社員意識

	2017 年度	2018 年度
健康への心掛け	3.9	3.9
職場の健康風土の醸成	3.9	3.8

集計対象：みずほフィナンシャルグループ、みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ情報総研、みずほ証券

算定方法：従業員意識調査の該当項目を 1～5 の 5 段階で回答した平均値